



障がいのある人と おしゃべりしませんか

--津久井やまゆり園事件から6年、障がい者は今--



日にち/ **12.3 (土)**

時間/ **14:00-16:00**

会場/ちがさき市民活動サポートセンター

ゲストスピーカー

上杉 桂子さん(NPO 法人 湘南ふくしネットワークオンブズマン理事)

「私たちのことを私たち抜きに決めないで」
知的障がいのある人は、自分の生活や人生をいかに自分で決めていくかが長年の課題となっています。
日常接するのは主に家族や施設職員ですが、もっとゆるやかに対等に接することができる友人や知人を増やして、視野を広げていくことが大切です。現在その意思決定を支援していこうという取組みが進められています。
今回のカフェでは、まずはお互いどう関わっていけばいいのか、そのきっかけを皆さんと考えていきます。

対 象

知的障がいのある人の支援に関心のある方、
市民活動・地域活動をされている方、
自治体・社会福祉法人職員、事業者の方、
SDGs に興味関心のある方

参加費

無料

定 員

25 名 (11 月末まで申込受付、先着順)

申込方法

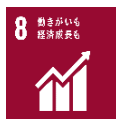
詳細は裏面を参照、
QR コードからも申込可能



問合せ

TEL/FAX 0467-88-7546(ちがさき市民活動サポートセンター)

※手話通訳・要約筆記、託児(6か月～3歳)ご希望の方は 11/17(木)までにお申込みください。
※新型コロナウィルスの感染拡大状況により、オンライン開催に変更する場合があります。





プログラム

出張ミニ「エンパワ・サロン」

上杉さんのお話

障がい者の意思決定支援についての
経過・背景・今後の課題、
知的障がいのある人との関わり方など

グループワーク

自己紹介、意見交換など



全体会

グループ発表、感想共有、
上杉さんのコメントなど



SDGs カフェとは

毎回多様な分野で活動するゲスト講師をお招きし、「誰一人取り残さない」社会の実現をめざして、SDGs に関わる具体的な活動実践について学びながら、参加者同士の顔の見える関係を築くきっかけの場としています。

Sネット「エンパワ・サロン」



毎月第3土曜日の午後、
茅ヶ崎駅北口近くのSネット
事務所などで、ハンディ
をお持ちの当事者の方々

をお誘いして、お茶を飲みながら日頃思っていることをあれこれお話しています。誰もがホッとできる居場所として、お気軽にご参加ください。

〔問合せ・連絡先：電話：090-8478-1925(上杉)〕



ゲストスピーカー紹介

うえすぎ けいこ
上杉 桂子さん



- ▶NPO 法人 湘南ふくしネットワーク
オンブズマン(略称:S ネット)理事
- ▶茅ヶ崎寒川地区自閉症児・者親の会
(茅ヶ崎・寒川やまびこ)代表
- ▶茅ヶ崎市自立支援協議会委員
- ▶茅ヶ崎市バリアフリー基本構想推進
協議会(こころのバリアフリー)委員
- ▶茅ヶ崎子ども・子育て会議委員

障がいのあるお子さんを育てた経験で、障がいの有無によらない共生社会の実現に向けて、市民啓発に取り組んでいます。Sネットは、オンブズマン活動や成年後見支援センターなど障がい者・高齢者・児童の権利擁護と地域生活支援のための事業を展開している団体です。上杉さんは、津久井やまゆり園利用者等への意思決定支援関係性構築事業(県からの委託、通称「お友達プロジェクト」)や「エンパワ・サロン」を担当しています。

▼▼お申込みはコチラ (表面 QR コードからも OK!)▼▼

＜第5回 SDGs カフェ 2022.12.3(土)開催＞			
ふりがな お名前	所属団体名		
TEL	FAX		
E-Mail			
ご希望の方は、11月17日(木)までにお申込みください。			
☐ 手話通訳 ☐ 要約筆記 ☐ 託児(生後6か月～3歳/先着3名まで)			
通信欄			

※いただいた個人情報については、当該事業で必要な範囲でのみ使用いたします。



お申込み・お問合せ先 ちがさき市民活動サポートセンター(茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7)

TEL/FAX 0467-88-7546 E-Mail s-center@pluto.plala.or.jp URL <https://sapocen.net/>

